

第 54 期

中間報告書

(平成18年4月1日～平成18年9月30日)



岩塚製薬株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、平成18年4月1日から平成18年9月30日に至る当社グループ第54期上半期の営業の概況と中間決算につきまして、ここにご報告申しあげます。

営業の概況

当上半期の我が国経済は、戦後最長の「いざなぎ景気」を追い越すほどの回復基調にありましたが、実感を伴うには程遠く、原油価格の高騰による原材料、燃料等の価格上昇の影響もあり、実質成長率も低調に推移しました。

米菓業界におきましては、個人消費の伸び悩みやメーカー間の価格競争に伴う価格低下の傾向にある中、ぬれ市場の拡大により、市場規模は前年同期比102.0%と増加し、生産数量もわずかながら増加いたしました。

このような環境の下、当社グループでは、当期を中越地震からのさらなる飛躍の年と位置づけ、「お客様の信頼に応え、おいしさの感動を届けよう！」をスローガンに、「I P Sの全社員展開による利益体質の構築」を経営計画に策定いたしました。この計画を達成するために、飯塚新工場の生産ラインを増設するとともに、R&D・Mセンターの新設により、経営効率と生産性を向上させるための体制を整備してまいりました。また、好調なぬれ系米菓市場に新潟ぬれせんべい・やわらかソースせんべいを投入したことにより、売上増加に寄与いたしました。

この結果、当上半期の連結業績は、売上高95億31百万円（前年同期比2.2%増）、経常利益は2億27百万円（前年同期比194.2%増）、中間純利益は1億9百万円（前年同期比358.0%増）となりました。

下半期につきましては、上半期に引き続きI P Sの全社員展開による利益体質の構築を推進し、企業体質の改善を図ってまいります。

営業部門におきましては、全国のモニターより集めた消費者パネル調査の結果（S C I）や食品スーパーより集めた市場データ（S R I）を活用し、新しい提案による営業活動を行うとともに、商品のリニューアル等により既存商品の巻き返しを図るほか、品揃えの充実に取り組んでまいります。さらには、「大袖振豆もち10周年のキャンペーン」や「春の新商品の開発」に取り組み、消費者の皆様当社商品の認知を高める活動を進めてまいります。

開発部門におきましては、R & D・Mセンターの機能の一つである、基礎研究をベースに“岩塚気質”を伝承する研修場として有効に活用し、団塊世代の退職に備えた人財の育成を図ってまいります。併せて、営業部門との連携を強化し、数値に裏打ちされた“おいしさ”や“感動”を確立し、他社との差別化を図った付加価値の高い商品の創造に注力してまいります。

製造部門におきましては、飯塚新工場が本格的に稼働し、旧工場からの移設工事も来年2月に完了いたします。また、原油高への対応として、天然ガスの導入を8月より沢下条工場から順次開始しており、飯塚工場につきましても11月に工事が完了いたしました。これにより大幅な燃料費の削減が見込まれるとともに、年間2,000 tのCO₂の削減効果が期待できます。

当社グループは、これからも「お米」のおいしさ創造企業として、お客様においしさの感動をお届けできるよう努力するとともに、環境保全活動にも積極的に取り組んでまいります。株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

代表取締役社長 榎 春 夫

中間連結貸借対照表 (平成18年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	3,962,198	流動負債	3,452,196
現金及び預金	608,977	買掛金	498,675
受取手形及び売掛金	2,699,366	短期借入金	800,000
たな卸資産	351,998	1年以内に返済予定の長期借入金	552,000
その他	346,067	賞与引当金	376,181
貸倒引当金	△ 44,212	その他	1,225,340
固定資産	21,020,018	固定負債	6,515,870
有形固定資産	7,868,890	長期借入金	1,396,000
建物及び構築物	5,072,333	退職給付引当金	1,059,790
機械装置及び運搬具	1,739,716	役員退職慰労引当金	83,929
その他	1,056,841	持分法適用に伴う負債	53,868
無形固定資産	18,763	繰延税金負債	3,922,282
投資その他の資産	13,132,364	負債合計	9,968,067
投資有価証券	12,927,295	純資産の部	
その他	214,834	株主資本	8,452,680
貸倒引当金	△ 9,765	資本金	1,634,750
		資本剰余金	1,859,250
		資本準備金	1,859,250
		利益剰余金	5,016,179
		自己株式	△ 57,499
		評価・換算差額等	6,521,199
		その他有価証券評価差額金	6,525,342
		為替換算調整勘定	△ 4,143
		少数株主持分	40,269
		純資産合計	15,014,149
資産合計	24,982,216	負債純資産合計	24,982,216

- (注) 1. 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。
 2. 有形固定資産の減価償却累計額 11,370,135千円
 3. 保証債務 130,000千円

中間連結損益計算書 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
高 上 売		9,531,549
価 原 上 売		6,320,932
益 利 総 上 売		3,210,616
費 及 び 一 般 管 理 費 販 売		3,140,086
益 業 利 営		70,530
益 収 外 業 営		
息 利 取 受	418	
金 当 配 取 受	151,656	
益 収 外 業 営 そ の 他 の	23,634	175,709
用 費 外 業 営		
息 利 払 支	8,178	
失 損 投 資 由 り 分 持	7,205	
用 費 外 業 営 そ の 他 の	3,159	18,543
益 常 利 経		227,696
益 別 利 特		8,516
失 損 別 特		19,214
益 利 純 前 調 整 等 金 税		216,998
税 税 及 び 事 業 税 法 人	100,884	
額 調 整 等 税 法 人	7,159	108,043
失 損 主 株 数 少		△ 838
益 利 純 間 中		109,793

(注) 1. 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。
 2. 1株当たり中間純利益 18円51銭

中間連結株主資本等変動計算書(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
平成18年3月31日 残高	1,634,750	1,859,250	1,859,250
中間連結会計期間中の変動額			
剰余金の配当(注)			
役員賞与(注)			
中間純利益			
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)			
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	—
平成18年9月30日 残高	1,634,750	1,859,250	1,859,250

	評 価 ・ 換 算 差 額 等		
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計
平成18年3月31日 残高	5,269,694	1,870	5,271,565
中間連結会計期間中の変動額			
剰余金の配当(注)			
役員賞与(注)			
中間純利益			
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	1,255,647	△ 6,013	1,249,633
中間連結会計期間中の変動額合計	1,255,647	△ 6,013	1,249,633
平成18年9月30日 残高	6,525,342	△ 4,143	6,521,199

- (注) 1. 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。
 2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(単位：千円)

株 主 資 本		
利 益 剩 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
4,975,504	△ 57,499	8,412,005
△ 59,317		△ 59,317
△ 9,800		△ 9,800
109,793		109,793
40,675	—	40,675
5,016,179	△ 57,499	8,452,680

少数株主持分	純資産合計
41,776	13,725,346
	△ 59,317
	△ 9,800
	109,793
△ 1,506	1,248,127
△ 1,506	1,288,802
40,269	15,014,149

中間貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	3,325,011	流動負債	3,362,202
現金及び預金	172,062	買掛金	490,709
受取手形	210,751	短期借入金	800,000
売掛金	2,353,877	1年以内に返済予定の長期借入金	552,000
たな卸資産	316,157	未払法人税等	107,575
その他	312,092	未払消費税等	43,375
貸倒引当金	△ 39,930	賞与引当金	347,678
固定資産	21,084,825	その他	1,020,862
有形固定資産	7,298,163	固定負債	6,384,351
建物	4,566,184	長期借入金	1,396,000
機械装置	1,529,295	退職給付引当金	997,950
その他	1,202,683	役員退職慰労引当金	68,119
無形固定資産	14,093	繰延税金負債	3,922,282
投資その他の資産	13,772,568	負債合計	9,746,554
投資有価証券	12,927,295	純資産の部	
その他	854,722	株主資本	8,137,939
貸倒引当金	△ 9,450	資本金	1,634,750
		資本剰余金	1,859,250
		資本準備金	1,859,250
		利益剰余金	4,701,439
		利益準備金	101,437
		その他利益剰余金	4,600,001
		別途積立金	4,435,000
		繰越利益剰余金	165,001
		自己株式	△ 57,499
		評価・換算差額等	6,525,342
		その他有価証券評価差額金	6,525,342
		純資産合計	14,663,282
資産合計	24,409,836	負債純資産合計	24,409,836

- (注) 1. 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。
 2. 関係会社に対する短期金銭債権 54,052千円
 3. 関係会社に対する短期金銭債務 22,181千円
 4. 保証債務 130,000千円
 5. 有形固定資産の減価償却累計額 11,004,893千円

中間損益計算書(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		8,933,988
売 上 原 価		6,199,881
売 上 総 利 益		2,734,107
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		2,655,347
営 業 利 益		78,759
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	127	
受 取 配 当 金	151,656	
そ の 他 の 営 業 外 収 益	25,053	176,837
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	8,445	
そ の 他 の 営 業 外 費 用	2,404	10,850
経 常 利 益		244,746
特 別 利 益		8,429
特 別 損 失		19,155
税 引 前 中 間 純 利 益		234,020
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	94,664	
法 人 税 等 調 整 額	11,839	106,503
中 間 純 利 益		127,517

(注) 1. 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

2. 関係会社との取引高

売 上 高 1,056,464千円

売 上 原 価 122,667千円

販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 10,979千円

営 業 取 引 以 外 の 取 引 高 (収 入 高) 3,384千円

営 業 取 引 以 外 の 取 引 高 (支 払 高) 267千円

3. 1株当たり中間純利益 21円50銭

中間株主資本等変動計算書(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
平成18年3月31日 残高	1,634,750	1,859,250	1,859,250
中間会計期間中の変動額			
別途積立金の積立て(注)			
剰余金の配当(注)			
役員賞与(注)			
中間純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)			
中間会計期間中の変動額合計	—	—	—
平成18年9月30日 残高	1,634,750	1,859,250	1,859,250

	評 価 ・ 換 算 差 額 等		純 資 産 合 計
	その他有価証券 評価差額金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
平成18年3月31日 残高	5,269,694	5,269,694	13,346,235
中間会計期間中の変動額			
別途積立金の積立て(注)			—
剰余金の配当(注)			△ 59,317
役員賞与(注)			△ 6,800
中間純利益			127,517
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	1,255,647	1,255,647	1,255,647
中間会計期間中の変動額合計	1,255,647	1,255,647	1,317,047
平成18年9月30日 残高	6,525,342	6,525,342	14,663,282

- (注) 1. 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。
2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(単位：千円)

株 主 資 本					
利 益 剰 余 金				自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金		利 益 剰 余 金 合 計		
	別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金			
101,437	4,235,000	303,602	4,640,040	△ 57,499	8,076,540
	200,000	△ 200,000	—		—
		△ 59,317	△ 59,317		△ 59,317
		△ 6,800	△ 6,800		△ 6,800
		127,517	127,517		127,517
					—
—	200,000	△ 138,600	61,399	—	61,399
101,437	4,435,000	165,001	4,701,439	△ 57,499	8,137,939

株式の状況 (平成18年9月30日現在)

①株式の総数

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式の総数	5,995,000株

②株主総数 4,460名

③大株主

株主名	持株数	出資比率
	株	%
株式会社紀文食品	305,000	5.08
株式会社すかいら一く	305,000	5.08
株式会社北越銀行	296,500	4.94
岩塚製菓共栄会	274,800	4.58
平石毅一	269,346	4.49
榎政男	235,805	3.93
岩塚製菓従業員持株会	210,500	3.51
株式会社第四銀行	200,000	3.33
榎キク	162,619	2.71
三瀧商事株式会社	105,500	1.75

会社の概要 (平成18年9月30日現在)

商号	岩塚製菓株式会社
英文名称	IWATSUKA CONFECTIONERY CO., LTD.
代表者	代表取締役社長 榎 春夫
主要な事業内容	米菓の製造販売
本社	新潟県長岡市浦9750番地
設立	昭和29年4月27日
資本金	16億3,475万円
従業員数	796名(男 439名、女 357名) 他に、準社員・嘱託及びパートタイマーが157名おります。
主要製品名	岩塚の黒豆せんべい・新潟ぬれおかき・新潟ぬれせんべい・大袖振豆もち・味しらべ・きなこ餅 等
主要な事業所	工場：飯塚、沢下条(第一・第二・第三・第四)、中沢、千歳、長岡 支店：札幌、仙台、東京東、東京西、名古屋、大阪 R&D・Mセンター 社員研修センター
子会社	株式会社瑞花 株式会社新潟味のれん本舗 株式会社越後抄 瀋陽岩旺米粉製造有限公司
関連会社	旺旺・ジャパン株式会社

取締役及び監査役 (平成18年9月30日現在)

代表取締役社長	榎 春夫
取締役	中 静
取締役	丹 羽
取締役	郷 阿
取締役	部 川
常勤監査役	布 神
監査役	神 保
監査役	佐 藤
監査役	藤 塚
	春 幸
	文 芳
	雅 輝
	英
	夫 治
	夫 夫
	栄 夫
	稔 一
	勇

株 主 メ モ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
(中間配当をおこなう場合)

株式事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
本店証券代行部

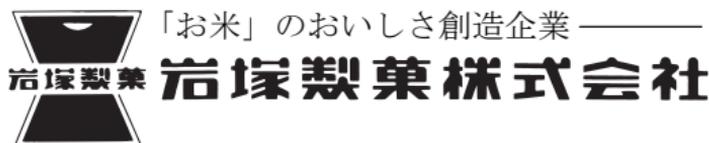
(お問合せ先) 〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号
みずほ信託銀行株式会社
証券代行部

同 取 次 所 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
みずほ信託銀行株式会社
全国各支店

みずほインベスターズ証券株式会社
本店および全国各支店

単 元 株 式 数 100株

公 告 の 方 法 電子公告により、当社ホームページ
(<http://www.iwatsukaseika.co.jp/>)
に掲載いたします。なお、やむを得
ない事由により、電子公告によるこ
とができない場合は、日本経済新聞
に掲載いたします。



〒949-5492

新潟県長岡市浦9750番地



この中間報告書は、古紙パルプ配合率
100%再生紙を使用しております。



この中間報告書は、環境に優しい植物性大豆
油インキを使用しております。